



あつまる つながる まとまる 大いなる田園のまち あつま

広報あつま

ATSUMA TOWN PUBLIC RELATIONS

2023

3

NO.847



ひとのうごき

人口 4,371人 (+1)
男 2,201人 女 2,170人

世帯数 2,120世帯 (+1)
2月28日現在 ()内は前月比

- 2 ひとのうごき
- 3 第24回スターフェスタ
第23回ランタン祭り
- 4-5 北海道知事選挙・北海道議会議員選挙
厚真町議会議員選挙/選挙公営制度
- 6-9 町からのお知らせ
10 まちの話題
11 ローカルベンチャースクール1次選考会
- 12-13 国民年金
14 地域おこし協力隊
15 厚高インフォ/よりみち通信
- 16-17 保健の掲示板
18 健康情報
19 ゲートキーパー養成講座
まちのアイドル/子育て支援センター
- 20 防災のページ
21 気象台ノート
住宅用火災警報器を設置しましょう
- 22 町民の活躍/将来の夢
こぶしの湯あつま
- 23 情報ひろば
- 24 ATSUMA LOVERS

2月1日～2月28日届出分

※窓口などで、広報紙への掲載について確認できた方を掲載しています。

厚真町公式SNS



お知らせや最新情報を発信しています！

広報あつまはインターネットでも！

厚真町ホームページ
トップページ下部のバナーから
広報あつま

Hokkaido ebooks

エリアで探す→胆振→厚真町



※広報担当が取材した記事は、写真撮影時のみマスクを外しています。

Star festa ☆ 第24回 スターフェスタ

「第24回スターフェスタ2023 in あつま・ドライブイン花火」(町商工会青年部主催)と「第23回ランタン祭り」(実行委員会主催)が2月4日、本郷・かしわ公園野球場周辺で開かれ、来場者は夜空を照らす光の芸術を楽しみました。スターフェスタは2年ぶり、ランタン祭りは3年ぶりに開かれました。新型コロナウイルスの感染防止対策から、スターフェスタは車内で花火を観るドライブイン方式で行われ、特設駐車場はほぼ満車。来場者は、約2000発の打ち上げ花火にくぎ付けになりました。

また、ランタン祭りは、事業所や学校などで作られた約3500個のアイスランタンが会場に運ばれ、文字やキャラクター、ピラミッドのオブジェなどを造形。思い出す1枚を撮影する家族連れでにぎわいました。

夜空を照らす光の芸術

第23回 ランタン祭り Ice lantern festival



選挙運動費用の公費負担(選挙公営)制度について

選挙公営制度とは

選挙公営制度とは、お金のかからない選挙を実現するとともに、資産の多少にかかわらず立候補の機会や候補者間の選挙運動の機会均衡を図るため、一定の範囲で国や地方公共団体が立候補者の選挙費用の一部を公費で負担する制度です。

立候補環境の改善を図るため、公職選挙法が改正され、町の選挙も選挙公営制度の対象となりました。



公費負担の対象になる費用

1. 選挙運動用自動車の使用
2. 選挙運動用ビラの作成
3. 選挙運動用ポスターの作成



対象にならない場合

候補者の得票数が供託物没収点に達しない場合は、公費負担を受けることができません。要した費用全額が候補者の自己負担となります。

〔供託物没収点〕

町長選挙

▷有効投票の総数×10分の1

町議会議員選挙

▷(有効投票の総数÷議員定数)×10分の1

※町の議員定数は11人

支払い方法

- ・町が負担する公費は、候補者に直接支払われるのではなく、自動車の借り入れやポスターの作成などの業務について候補者と有償契約を締結した業者に支払われます。
- ・限度額を定額負担するのではなく、限度額の範囲内で実際に要した費用を負担します。

1. 選挙運動用自動車の使用

最大で立候補の届出のあった日(告示日)から選挙期日の前日(選挙運動のできる期間)までの5日分が公費負担の対象となります。※無投票当選の場合は、告示日の1日分が対象です。

契約の種類(①か②を選択)	公費負担の対象	限度額
①ハイヤー契約	選挙運動用自動車として燃料、運転手込みで自動車を借り入れた料金 ※1日1台に限る	64,500円/日
②その他の契約	自動車借入契約(レンタカー契約)	選挙運動用自動車として自動車を借り入れた料金 ※1日1台に限る
	燃料の供給契約	選挙運動用自動車に供給した燃料の代金
	運転手の運用契約	選挙運動用自動車の運転手に対して支払う報酬 ※1日1人に限る

※同日に①と②の両方を契約していても、どちらか一方の契約のみが公費負担の対象となります。

※①は道路運送法第3条第1項八に規定する一般乗用旅客自動車運送事業を営業者と燃料および運転手込みで自動車を借り入れる契約方式です。燃料代および運転手雇用の公費負担と併用することはできません。

2. 選挙運動用ビラの作成

選挙区分	枚数の上限	単価の上限
町長選挙	5,000枚	7円73銭/枚
町議会議員選挙	1,600枚	

※町選挙管理委員会が交付した証紙を貼った2種類以内の選挙運動用ビラが対象

※規格は長さ29.7cm、幅21.0cm(A4版)以内

※頒布方法は、新聞折り込み、候補者の選挙事務所内、個人演説会の会場、街頭演説の場所

3. 選挙運動用ポスターの作成

枚数の上限	枚数単価の上限
掲示場所数(34カ所)	(541円31銭×掲示場所数+316,250円)÷掲示場所数 参考：掲示場所が34カ所の場合 (541円31銭×34+316,250円)÷34=9,843円(端数切り上げ)

※掲示場数により各上限は変動

※規格は長さ42.0cm、幅30.0cm以内

北海道知事選挙 北海道議会議員選挙

投票日 4月9日(日)

厚真町議会議員選挙

投票日 4月23日(日)



選挙

厚真町選挙管理委員会 ☎27-2322

期日前投票

投票日の当日に仕事や冠婚葬祭、病気、旅行などで投票できない方は、期日前投票ができます。期日前投票は、役場別館第2会議室と厚南会館で行うことができます。

いずれも全投票区の方が投票することができますが、投票期間が異なります。役場別館第2会議室は期間中、厚南会館は知事・道議選挙が4日間、町議選挙が2日間となりますのでご注意ください。

期日前投票所	選挙の種類	期間	投票時間
厚真町期日前第1投票所 役場別館第2会議室	北海道知事選挙	3月24日(金)から4月8日(土)まで	8時30分から20時まで
	北海道議会議員選挙	4月1日(土)から4月8日(土)まで	
	厚真町議会議員選挙	4月19日(水)から4月22日(土)まで	
厚真町期日前第2投票所 厚南会館大集会室	北海道知事選挙	4月1日(土)・4月2日(日)〈4日間〉	
	北海道議会議員選挙	4月7日(金)・4月8日(土)〈4日間〉	
	厚真町議会議員選挙	4月21日(金)・4月22日(土)〈2日間〉	

不在者投票(重度障がい者のための郵便等による不在者投票)

身体に重度の障がいがあり、期日前投票所での投票が行えない方は、「郵便等による不在者投票制度」を利用することができます。

あらかじめ選挙管理委員会から「郵送等投票証明書」の交付を受け、本人が自宅など現住する場所で投票用紙に記載し、選挙管理委員会に郵送する方法です。

選挙の種類	期間	投票用紙交付請求締切
北海道知事選挙	3月24日(金)から4月8日(土)まで	4月5日(水)まで
北海道議会議員選挙	4月1日(土)から4月8日(土)まで	4月5日(水)まで
厚真町議会議員選挙	4月19日(水)から4月22日(土)まで	4月19日(水)まで

引っ越し(転入・転出)した方ご注意ください

全ての選挙で共通

選挙で投票する場所は、原則として住民票のある市区町村です。厚真町以外の市区町村に転出した方で、住民票を移していない、または住民票を移して3カ月経過していない場合は、新しい住所地で投票できません。

北海道知事選挙、北海道議会議員選挙

道内の他の市町村へ転出、道内の他の市町村から転入した方は、市町村が発行する「引き続き北海道の区域内に住所を有する旨の証明書」の提示、または各投票所で引き続き道内に住所を有することの確認を受けることが必要になります。

通院交通費の助成

住民課 福祉グループ ☎ 26-7872
(総合ケアセンターゆくり内)

心身障がいや指定難病および肝炎患者の治療等にかかる交通費を助成します。

対象者

町内に住所があり、かつ居住されている方(生活保護受給者を除く)で、以下のいずれかに該当する方

- ①在宅精神障がい回復者
・精神障害者保健福祉手帳を所持している方
- ②腎臓機能障がい者(人工透析)・指定難病・肝炎患者
・人工透析を受けている方で、町の送迎バスを利用していない方
・特定医療費(指定難病)受給者証をお持ちの方
・ウイルス性肝炎進行防止対策医療受給者証をお持ちの方
- ③重度心身障がい児等
・18歳未満の重度の障がい児のうち、身体障害者手帳1～2級(内部障がいは3級まで)所持者
・療育手帳所持者でA判定またはB判定でIQ50以下の児童
・精神障害者保健福祉手帳1級を所持する児童
※保護者等の介護者1人についても対象となります

助成対象

町外医療機関の通院(通所)に要する交通費

通院期間

令和4年10月分～令和5年3月分まで

申請書類

- ①通院交通費助成金交付申請書
- ②通院証明(医療機関で証明印をもらう)
- ③身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、特定医療費(指定難病)受給者証、ウイルス性肝炎進行防止対策医療受給者証のいずれかの写し
- ※①②は住民課福祉グループまたは上厚真支所にあります

申請期限

4月7日(金)まで

申請窓口

住民課福祉グループ、上厚真支所

農業生産費高騰対策事業補助金

産業経済課 農業グループ ☎ 27-2419

町では、営農掛かり増し経費に対する補助金を交付します。

内容

新型コロナウイルス感染症や、世界情勢の悪化および円安による輸入生産資材の値上がりに加え、社会全般の物価高により農産物の需要が低迷し、大きな影響を受けている農業者に補助金を交付します。

対象者

令和4年4月1日～11月30日に出荷実績のある農業経営体

対象経費

- ①肥料費 ②飼料費 ③農薬費
- ④諸材料費 ⑤動力光熱費

補助額等

対象経費に令和4年10月農業生産資材価格指数の対前年比増高割合などを乗じた額の1/2以内
※詳しい算出方法は受付でご案内します
※補助上限額100万円で1,000円未満切り捨て
※予算の関係により減額となる場合があります

受付期間と受付場所

3月9日(木)～15日(水)
産業経済課農業グループ、JAとまこまい広域厚真支所
※土曜・日曜日・祝日は除く

持ち物

- ・令和4年分所得税青色申告決算書や収支内訳書(個人)、令和4年の対象経費が分かる決算書類(法人)
- ※申告等で受付期間中の提出が難しい場合はご相談ください。決算資料で対象経費を確認できる場合があります。
- ・印鑑(認印)
- ・補助金の受取口座が分かる通帳など

バス券・入浴券の交付

住民課 福祉グループ ☎ 26-7872
(総合ケアセンターゆくり内)

町内に住所があり、かつ居住している高齢者の方にバス券と、こぶしの湯あつまの入浴券を交付します。

町内バス券

- 交付対象 町内に住所があり居住している満65歳以上の方
- 交付枚数 36枚を一括交付(再交付可)
- 交付券種 町内路線が100円で乗車できる券
- 利用時の注意
・助成券と「高齢者バス利用助成事業利用者証」が必要です。
・100円の支払いが必要です。

町外バス券

- 交付対象 町内に住所があり居住している満70歳以上の方
- 交付枚数 申請月から翌年3月までの月数×1人3往復分(再交付不可)

●交付対象と券種

令和4年度の介護保険料段階	券種
[第1段階]から[第3段階]の方	無料券
[第4段階]から[第9段階]の方	半額助成券

●利用時の注意

- ・助成券と「高齢者バス利用助成事業利用者証」が必要です。
- ・半額助成券を利用する場合は利用運賃の半額の支払いが必要です。

入浴券

- 交付対象
①町内に住所があり居住している満70歳以上の方
②満70歳未満で次のいずれかに該当する方
・人工透析療法を受けている方
・指定難病と認定されている方
・身体障害者手帳の交付を受けている方
・療育手帳の交付を受けている方
・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方

●交付枚数

①に該当する方…1人につき最大年10枚
※申請月から翌年3月までの期間が10カ月を下回る場合は交付枚数が変わります。
※その他、行事(ペタンク大会、敬老会、新年交礼会など)に参加した方には、1人につき年2枚まで交付します。

②に該当する方…1人につき月1枚として年12枚

●利用時の注意

- ・②の場合は「身体障害者等入浴無料身分証」が必要です。

バス券・入浴券 令和5年度分の交付について	<ul style="list-style-type: none"> ●交付開始日 3月27日(月)から ●交付場所 住民課福祉グループ、上厚真支所 ●持ち物 本人確認ができるもの、印鑑、手帳や指定難病受給者証など当該要件を証明できるもの(入浴券の②の交付を希望の方のみ)
--------------------------	---

指定ごみ袋の支給

住民課 町民生活グループ ☎ 26-7871
(総合ケアセンターゆくり内)

紙おむつを日常的に使用している世帯に、もやせるごみ用の指定ごみ袋を支給します。

対象者

- ①3歳未満の乳幼児と同居している保護者
- ②厚真町家族介護用品支給事業実施要綱に基づき、紙おむつの交付を受けている方の介護者
- ③厚真町心身障害児等に係る日常生活用具の給付等に関する規則に基づき、紙おむつの支給を受けている方またはその保護者

対象期間

4月3日(月)から令和6年3月29日(金)まで

支給枚数

対象者1人につき、もやせるごみ用指定ごみ袋(20リットル)を1カ月あたり10枚(年間最大120枚)
※窓口で年度分を一括支給します。

申請窓口

住民課町民生活グループ、上厚真支所

住民課 町民生活グループ ☎ 26-7871
(総合ケアセンターゆくり内)

狂犬病予防注射

狂犬病予防注射の地区巡回を行います。

狂犬病予防法により、犬の飼い主の方には、狂犬病予防注射の接種と登録が義務付けられています。

毎年4月に町内各地区を巡回し、狂犬病予防注射を行っていますので、ご利用ください。

登録(生涯1回)… 3,000円

- 飼い犬の新規登録は、住民課町民生活グループで受け付けています。
- 注射当日は混雑するため、未登録の犬がいる場合は事前に登録をお願いします。
- 犬が亡くなったり、住所や所有者の変更などがあった場合は、お早めに連絡をお願いします。

狂犬病予防接種(毎年1回)… 3,240円

- 生後91日以上の子犬が対象です。
- 4月の巡回接種を受けられない場合は、町が実施する訪問注射(往診料1,000円加算)か、動物病院で接種を受けてください。

住民課 町民生活グループ ☎ 26-7871
(総合ケアセンターゆくり内)

女性消防団員の募集

胆振東部消防組合消防署厚真支署 ☎ 26-7119

女性消防団員を募集しています。地域防災にあなたの力を貸してください。

主な活動内容

- ・ 火災予防期間中の広報活動
- ・ 一人暮らしの高齢者宅に防火指導訪問
- ・ 保育園児を対象にした防火教室
- ・ 出初式への参加
- ・ 各種訓練や研修への参加など
- ※ 火災出動での消火活動は行いません

応募資格

- ・ 厚真町在住の18歳以上の方
- ・ 普通運転免許をお持ちの方
- ・ 募集人数4人(定員になり次第締切)

報酬や手当

- ・ 報酬(年4回)
- ・ 出動や訓練手当
訓練・演習…年8回
会議・査察…年4回
広報活動等…年4回
- ・ 公務災害補償、退職金
- ・ 制服等(貸与)
- ※ 消防団員の身分は特別職の地方公務員となります



4月5日(水)

- 8時30分～8時40分 幌内マナビィハウス前
- 9時00分～9時10分 高丘生活会館前
- 9時20分～9時30分 旧富里生活会館前
- 9時40分～9時50分 東和生活会館前
- 9時55分～10時5分 桜丘生活会館前
- 10時10分～10時20分 朝日マナビィハウス前
- 10時35分～10時45分 宇隆生活会館前
- 10時55分～11時5分 宇隆・浅野勝善さん宅前
- 11時15分～11時35分 役場庁舎前

4月6日(木)

- 8時20分～8時30分 ルーラルマナビィハウス前
- 8時40分～8時55分 豊沢マナビィハウス前
- 9時5分～9時20分 軽舞生活会館前
- 9時35分～9時45分 富野生活会館前
- 9時55分～10時5分 豊川生活会館前
- 10時10分～10時20分 上野生活会館前
- 10時30分～10時40分 美里生活会館前
- 10時50分～11時5分 本郷マナビィハウス前
- 11時15分～11時25分 幌里生活会館前

4月7日(金)

- 8時30分～8時45分 豊丘マナビィハウス前
- 8時55分～9時5分 鯉沼生活会館前
- 9時15分～9時25分 鹿沼マナビィハウス前
- 9時40分～9時50分 浜厚真・阿部榮乃進さん宅前
- 10時00分～10時10分 厚和生活会館前
- 10時20分～10時30分 上厚真第5区生活会館前
- 10時35分～10時50分 厚南会館前
- 11時00分～11時10分 共和生活会館前
- 11時20分～11時30分 共栄生活会館前

4月9日(日)

- 7時10分～7時20分 本郷マナビィハウス前
- 7時25分～7時55分 役場庁舎前
- 8時15分～8時45分 厚南会館前

住所の異動手続きを忘れずに

住民票の住所は、「正確な住所の届出」が必要です。

住民票の住所の異動届(転出届・転入届・転居届など)は、国民健康保険、国民年金、選挙人名簿への登録などにつながる大切な手続きです。市区町村窓口での「正確な住所の届出」が法律で定められています。

入学・就職・転勤などによる引っ越しで住所を異動される方は、住民票の異動の届出(転出届、転入届、転居届など)と、各種カード(マイナンバーカード、住民基本台帳カード)の住所変更が必要です。

※電子証明書が有効なマイナンバーカードをお持ちの方で、日本国内で引っ越しをする方は、マイナポータルからも転出届・転居届の届け出ができるようになりました。

※関連する手続き(国民健康保険、介護保険、公営住宅の手続きなど)がある方は、担当窓口にお越しいただく必要がある場合があります。

●住民票の異動の届出(転出届、転入届、転居届等)
※マイナンバーカードを使用しない場合

他の市区町村に転出する場合

厚真町 <転出前>
転出届を提出して転出証明書を受け取る



引越先の市区町村 <転入した日から14日以内>
転出証明書を添えて転入届を提出する

厚真町内で転居する場合

厚真町 <転居した日から14日以内>
転居届を提出する



住民課 町民生活グループ ☎ 26-7871
(総合ケアセンターゆくり内)

国民健康保険のマル学保険証

国民健康保険の加入者が進学などのために町外へ転出するときは、マル学保険証を交付します。

・マル学保険証とは、国民健康保険の加入者が、大学などに進学するために町外に転出するときに交付される、学生用の国民健康保険証です。

・マル学保険証の該当者は、町外に転出した後も、国民健康保険の資格は転出前に所属していた町内の世帯の加入者のままです。転出先の市区町村で新たに国民健康保険に加入する必要はありません。

・マル学保険証該当者に係る国民健康保険料は、転出前に所属していた町内の世帯の世帯主にこれまでどおり賦課されます。

・マル学保険証の交付や返還には手続きが必要です。手続きに必要なものを持参の上、住民課町民生活グループまたは上厚真支所に届け出てください。

届出が必要なとき	手続きに必要なもの
○進学により町外へ転出する	入学したことが確認できる書類(学生証の写し、在学証明書の写しなど)
○学年・学校が変わった	在学中であることが確認できる書類(学生証の写し、在学証明書の写しなど)
○保険証に記載の住所に変更があった	マイナンバーカードまたは住民票
○学生でなくなった	学生でなくなったことが確認できる書類(卒業証書の写し、退学証明書の写しなど)
○社会保険や他の健康保険が適用となる勤め先に勤務した ○社会保険や他の健康保険の被扶養者になった(扶養に入った)	新たに加入した健康保険証の写し

※上記のほかに現在お持ちの北海道国民健康保険証を持参してください。



ローカルベンチャースクール

1次選考合宿 1月27日～29日

令和4年度のローカルベンチャースクールが開催されました。厚真町で起業に挑戦する「起業型地域おこし協力隊」と、企業に所属したまま厚真町で新規事業に挑戦する「地域活性化起業人」の希望者に対して、審査を行うプログラムです。



1日目



事業プランの発表

事前に作ってきた資料をもとに事業プランを順番に発表します。「魚介の燻製」「ツリーイング(ロープを使った木登り)」「羊の生産」「遊休地を活用したキャンプ場開発」など、バラエティに富んだ起業プランが発表されました。



メンタリング(対話・助言)

総勢10人のメンター(助言者)による問いかけが行われます。町から本事業を受託するエーゼロ厚真のほか、日本政策金融公庫、札幌よろず支援拠点、厚真町商工会事務局の皆さんにご協力いただきました。



こんな問いかけがあります

- ・なぜ、この事業を行いたいのか
- ・なぜ、厚真町で行うのか
- ・想定する顧客 ・売り上げの規模
- ・経験はどれくらいあるのか

2日目



講義

事前に作ってきたプランは、メンターからの問いかけを通じてさまざまな修正が必要となります。もう一度事業プランとしてまとめるために何を考えなければならないのか、「事業構想」の講義が実施されます。さらに、自分の事業プランを他者に理解してもらうために、相手に分かりやすい形で発表することが重要で、コツを学ぶ「プレゼンテーション」の講義も行われました。

3日目



事業プランの発表

最終日は1次選考のためにもう一度、事業プランの発表を行います。2日目のプログラムを経て、初日の発表とは見違えるものに変化していました。「自らが大切にしているもの」「事業を通じて実現したいこと」を、とことん掘り下げていく中で、事業を創るための覚悟が磨かれた成果が垣間見られました。



3日間の合宿では、町内事業者のお弁当を用意して参加者に厚真の食材を味わっていただきました。「こんなにおいしい食事があるなら、町に来るのがますます楽しみになった」との感想もありました。



最終選考会は2月19日

8人が1次選考を通過しました。2月19日の最終選考会に向け、さらに具体化した事業プランを組み立てました。



フィットネスプログラムの実証実験を開催

介護予防推進事業の「健幸ととのえフィットネスプログラム」が行われ、参加した44歳から64歳までの9人は、健康への意識を高めました。

音楽に合わせ、ウォーキングなど手や足、全身を使って心拍数を上げる有酸素運動を中心とした20分のプログラムで、1月14日に総合ケアセンターゆくりで対面レッスンを、16日には参加者が自宅からタブレットなどを使ってリモートレッスンを体験したほか、空き時間を利用した動画プログラムで汗を流しました。参加者から「運動するきっかけになった」や「機会があればまた是非参加したい」などの感想が寄せられました。



総合ケアセンターでフィットネスプログラムに汗を流す参加者



寄付目録を町長に贈る岩倉建設株式会社の鈴木社長

岩倉建設株式会社が町に500万円寄付

岩倉建設株式会社は1月30日、町に500万円の寄付目録を贈りました。企業版ふるさと納税制度を活用した寄付で、町の復旧に向けた「住みたい・訪れたい空間づくり事業」に活用する予定です。

同社の鈴木泰至代表取締役社長は「長年、お世話になっています。国からの復興事業や今後のまちづくりに活用していただきたい」と話し、宮坂町長は「公共施設などの復興事業に使わせていただきます。引き続き、お力添えをお願いします」と感謝しました。

令和4年度北海道農業士 北島さんと日西さんを認定

令和4年度の北海道農業士に北島誠視さん(軽舞)と日西大介さん(表町)が認定され、2月9日に町長に報告しました。

北島さんは、主力の水稲経営にいち早くスマート農業を取り入れ、地域への普及の原動力になりました。また、日西さんは、自動操舵田植え機やドローンによる防除などで水稲作業の省力化と効率化を図り、新規就農者に技術支援も行っています。

宮坂町長は「農業の魅力を追求していただき、今後のチャレンジ精神に期待しています」と語ると、北島さんは「適期収穫で収量を安定させながら頑張ります」、日西さんは「最新技術を取り入れて農作業の省力化と品質向上を目指します」と答えました。



北海道農業士の認定を町長に報告する北島さん(中央)と日西さん



特製の「上小弁当」を販売する上厚真小学校の5年生たち

上厚真小5年生が「上小弁当」の売上金を町に寄付

上厚真小学校の5年生10人が2月9日、青少年センターの2階ロビーで、町内の食材を使った特製の「上小弁当」を限定40食販売し、売上金の全額を町に寄付しました。

メニューは、地場産体験授業で育てた米やハウレンソウ、しいたけなどを使って考案しました。町長を訪ねた児童代表の2人が「町の防災や介護などに役立ててください」と話して寄付すると、宮坂町長は「安心のために使わせていただきます」と感謝しました。

国民年金

国民年金は、20歳以上の国民みんなが加入する大切な制度です。一人でも多くの方に国民年金について理解していただけるよう、年4回に分けて、しくみなどを紹介します。

国民年金保険料学生納付特例制度

国民年金は、20歳以上であれば学生も加入しなければなりません。

しかし、学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

対象となる方は、学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種学校（修業年限1年以上である課程）に在学する学生などで、ご本人の前年所得が次の計算式で計算した金額以下であることが条件です。

【所得の目安】
128万円(※)＋(扶養親族等の数×38万円)
※令和2年度以前118万円

ご存知ですか？

国民年金の任意加入制度

老齢基礎年金（65歳から受けられる年金）は、20歳から60歳になるまでの40年間保険料を納めなければ、満額の年金を受け取ることができません。

国民年金保険料の納め忘れなどにより、保険料の納付済期間が40年間に満たない場合は、60歳から65歳になるまでの間に国民年金に任意加入して、保険料を納めることにより、満額に近づけることができます。（国民年金の任意加入は、お申し出の日からとなります。）

なお、老齢基礎年金を受け取るためには保険料の納付済期間や保険料の免除期間等が原則として10年以上必要ですが、この要件を満たしていない場合は、70歳になるまで任意加入することができます。（昭和40年4月1日以前に生まれた方に限られます。）

また、海外に在住する日本国籍を持つ方も国民年金に任意加入することができます。詳しくは住民課町民生活グループ



申請を希望される場合は、在学していることを証明できる書類（学生証のコピーまたは在学期間がわかる在学証明書原本）と年金手帳または基礎年金番号通知書等、番号の分かる書類をお持ちのうえ、住民課町民生活グループへお越しください。

学生納付特例制度により、令和4年度に保険料納付を猶予されている方で、令和5年度も引き続き在学予定の方に對しては、4月初めに基礎年金番号等が印字されたハガキ形式の学生納付特例申請書を送付します。同一の学校に在学されている方は、このハガキに必要事項を記入して返送いただくことで、令和5年度の申請ができます。（この場合、在学証明書または学生証の写しの添付は不要です。）

グループまたは苦小牧年金事務所へお問い合わせください。

付加保険料制度について

付加保険料制度は、国民年金の一般保険料に加えて付加保険料（月額400円）を納めることで、老齢基礎年金に付加年金が上乗せされる制度です。

付加保険料を納めるためには、申し込みが必要で、申し込み月から付加保険料を納めることとなります。お手続きをご希望の方は、住民課町民生活グループまたは苦小牧年金事務所へお申し出ください。

なお、令和5年度に学生納付特例制度を利用せず、保険料の納付を希望する場合は、納付書を送付します。苦小牧年金事務所へお問い合わせください。

国民年金保険料の免除、学生納付特例を受けた期間があると、保険料を全額納めたときに比べ、老齢基礎年金の年金額が少なくなります。

将来受け取る老齢基礎年金の金額を増やすために、10年以内であれば、これらの期間の保険料をさかのぼって納める（追納する）ことができます。追納するためには、申し込みが必要です。

※老齢年金を既に受けている方は、追納できません。



令和4年度の国民年金保険料
月額16,590円

納付は口座振替が便利です。また、前納すると割引があります。詳しくは、住民課町民生活グループ（総合ケアセンターゆくり内）まで。

相談・問い合わせ

住民課 町民生活グループ（総合ケアセンターゆくり内） ☎26-7871
日本年金機構苦小牧年金事務所 ☎0144-36-6135



厚高インフォ

Vol.279

学校の取り組みはホームページでも!



▼三送会 (1月20日)

今春3月に卒業する3年生と1・2年生のお別れの会を体育館で開きました。生徒間の親睦を深め、高校生活も残り少ない3年生を気持ちよく送り出すために生徒会が企画・運営しました。全校生徒参加のクイズやゲーム、思い出のスライドショー上映などで、和やかなひと時を過ごしました。

▼1年生震災ガイドツアー 勉強会 (1月26日)

厚真町の魅力や特徴の一つとなる防災学習(勉強会)を行いました。勉強会は、11月から全4回開催し、人前で話すことやホスピタリティについて考えてきました。興味を持った生徒には「高校生による震災ガイドツアー」育成プログラムへとつなげていきます。

▼2年生就職ガイダンス (2月2日)

ガイダンスは、自分の考えや体験を発表し、意見交換などを通して、社会人として求められる基礎的能力の向上を図るのが目的です。大原出版株式会社 菊池静香氏、大山佳子氏が講師を務めました。

▼1年生・2年生スキー体験学習 (2月3日)

スキー体験を通じて、終日かけてウインタースポーツを楽しみました。朝、バスで学校を出発し日高国際スキー場へ。インストラクターの指導のもと班別に滑走し、夕方に学校へ到着。充実した一日となりました。

▼生徒会4校交流 (2月6日)

本校と虻田高校、穂別高校、苫前商業高校の生徒会が遠隔機器を活用して、放課後に交流しました。それぞれの高校の地域紹介や学校行事の工夫など、お互いに情報を交換して有意義に交流しました。



スキー体験学習

生徒会交流

よりみち通信



「よりみち学舎」は厚真高校と地域が連携しながら放課後を利用して生徒が自ら目標を発見し挑戦する公営塾です。

ある日のセッション

先月、1年生の男子がギターケースを持って、「ギター買いました!」と、よりみち学舎に入ってきました。厚高祭のバンド演奏で強くギターに興味を持ち、アルバイトをして貯めたお金で買ったようです。スタッフに教えてもらったり、動画を見ながらコツコツ練習したりして、徐々に弾けるようになっていく姿を間近で見ていると、「好きこそ物の上手なれ」とはまさにこういうことだと実感します。

「こんにちはー!」と、元気な声で町民がソフトボール大会前によりみち学舎へ立ち寄ってくれました。ギターを弾いていた生徒を見て、「俺も昔、ギターやっていたんだよね」と声を掛け、町民もギターを手にとって生徒の前で見事な演奏を見せてくれました。偶然にもギターが2本あったので、おのおのギターを弾いて、語って、教えてもらって…。生徒は目を輝かせ、緊張しながらも楽しさにあふれた表情に満たされていました。

二人の交流は、偶然、起きたものに過ぎないかもしれませんが、公営塾という場所があって、ここでは興味ある物事への取り組みを応援しているため、必然的に生まれたコミュニケーションだと私は考えています。

「なりたい自分になる」ために行動し、その様子が人を引きつけて交流が生まれ、そこに学びが芽生える。素敵な仕掛けを育みます。

教育魅力化支援員 川嶋 圭



町民とギターセッションする厚高生

スポーツ振興支援員
きやま ゆうた
歸山 雄太さん



着任: 令和5年2月(1年目)
出身: 苫小牧市

—これまでの経歴について教えてください。

東洋大学を卒業後、企業や茨城県から支援を受けながらスピードスケートの選手として、冬季オリンピックへの出場を目標にして帯広市を拠点に6年間活動していました。日本代表として3回の世界大会への出場や国民体育大会での優勝経験はありますが、オリンピックの出場はかなわず、競技者生活に区切りをつけました。地元の苫小牧市に戻り、一般企業へ入社し、働きながら外部指導者として子どもたちにスケートを教えていました。

—なぜ厚真町に来ようと思ったのですか?

これまでの半生をスピードスケートの競技者として過ごしてきましたので、この経験を生かして、スポーツに携わる仕事がしたいと思っていました。知人から厚真町でスポーツ振興支援員を募集していることを聞いて、ぜひやってみたいと思ったので応募しました。

—厚真町の印象について教えてください。

公共施設に行くと、たくさんの人に会うことが出来ます。町の人と触れ合う機会に恵まれ、交流しやすい雰囲気を感じています。あつまスタードームやスポーツセンターをはじめ、施設や環境が充実している印象です。

—着任して間もないですが、どのようなことから始めますか?

まず、町のスポーツ環境を知るために情報を収集していきます。スポーツに関する活動に積極的に参加して、関係者や町の人たちとの交流を図っていきます。業務の中では中学校の運動部の部活動を外部指導者に移行する「地域移行化」に向けて、人材を確保するための活動やシステムづくりの準備を始めるところです。

—3年後はどうなっていたらいいでしょうか。

さらにスポーツ施設や環境の充実を図り、幅広い世代の方々が気軽にスポーツが楽しめる場をつくるのが目標です。厚真といえば「スポーツが盛んな町」という印象を持ってもらえるようにしたいです。将来、町内からオリンピック選手やオリンピックメダリストを輩出することが出来たら嬉しいです。スポーツ環境に関する情報をSNSで発信することで、合宿の誘致なども出来たらいいなと思っています。

地域おこし協力隊

厚真町で活動している地域おこし協力隊をご紹介します!

現在活動している協力隊 (2月末現在)

農業▷9人 教育魅力化▷3人 スポーツ▷1人
起業型▷6人 協働型▷14人



起業型地域おこし協力隊
わこう だい
和光 大さん

着任: 令和4年4月(1年目)
出身: 横浜市

—これまでの経歴について教えてください。

父の影響を受けて、8歳ごろからサーフィンを始めました。中学校を卒業後、プロサーファーをめざし、オーストラリアの高校、サーフィン学科のある専門学校へと進学しました。帰国後、サーフィンのプロ資格を取得し日本各地で行われる大会をまわりました。全日本大会では優勝の経験もあり、世界で通用するプロサーファーになりたいと思いながら活動してきました。

しかし、思うように成績が伸びない時期があり、自分が何をしていきたいのかを悩んだ末、世界一周の旅に出ました。世界のゴミが多いことに気づかされ、環境問題について深く考えるようになり、こういった問題を多くの人に伝えたいと思い、ドキュメンタリー映画を製作して上映会を開催しました。

—厚真町では何をしていますか?

子どもたちを対象にサーフィンのコーチングを行ったり、厚真町で撮影したサーフィンの写真や動画をSNSで発信し、ふるさと納税につなげる準備をしています。

—厚真町に来ようと思ったきっかけは何ですか?

北海道の人たちと出会い、縁が出来たことがきっかけです。浜厚真でサーフィンをしていたこともあり、サーフィンが盛んな厚真町で自分にも何かができると思い、移住を決めました。

—厚真町(北海道)の印象を教えてください。

町は、とても静かな印象です。時間がゆっくり流れている感じがします。浜厚真のビーチにたくさんの車が並んでいる光景に驚き、サーフィンに対する情熱に包まれた場所だと思いました。

—3年後はどうなっていたらいいですか?

自分の武器であるサーフィンの経験を通して、見てきたものや感じたことを伝えることで、若いサーファーが本州や海外へ出て挑戦することへの手助けが出来たらいいなと思っています。サーフィンのレベルアップをめざす人やサーフィンを楽しむ人の役に立てるような活動をしていきます。厚真で写真や動画の個展も開きたいです。



こどもの予防接種

接種日	未就学児	水曜日	14時～15時(この時間は一般診療休み)	予防接種専用サイト
	小学生～19歳	月・金曜日	9時～12時、14時～17時	
予約/受付接種場所	あつまクリニック ☎27-2422 京町15 前の週の金曜日までに予約が必要です(予約受付時間: 9時～12時、15時～17時)			
持ち物	母子健康手帳、予診票			

予約時は、予防接種専用サイトで接種対象であるかどうかを確認してください。専用サイトと母子健康手帳の接種履歴に相違がある場合などは、住民課健康推進グループ(保健師)までご連絡ください。

	対象者	標準的な接種期間と回数
ロタウイルス(1価)	生後6～24週未満	27日以上あけて2回 ※1回目は14週6日までに接種
B型肝炎	生後2カ月～1歳未満	(初回)27日以上あけて2回 (追加)1回目終了後から20週以上あけて1回
ヒブ	生後2～60カ月未満	(初回)生後2～7カ月未満(27日以上あけて3回) (追加)初回後7～13カ月あけて1回
小児肺炎球菌	生後2～60カ月未満	(初回)生後2～7カ月未満(27日以上あけて3回) (追加)生後12～15カ月未満(初回後60日以上あけて1回)
四種混合 (ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ)	生後3～90カ月未満	(初回)生後3～12カ月未満に20～56日あけて3回 (追加)初回後12～18カ月あけて1回
二種混合 (ジフテリア・破傷風)	11～13歳未満	11歳で1回
BCG	生後5カ月～1歳未満	生後5～8カ月未満に1回
MR混合 (麻しん・風しん)	(1期)生後12～24カ月まで (2期)年長児相当(就学前の1年間)	1期、2期ともに1回
水痘(水ぼうそう)	生後12～36カ月未満 ※すでに罹患済みの方は対象外	(初回)生後12～15カ月未満に1回 (追加)初回後6～12カ月あけて1回
おたふくかぜ(任意)	1歳以上 ※すでに罹患済みの方は対象外	1歳以上で1～2回 ※町独自助成により1～3歳までの初回1回のみ無料
日本脳炎	(1期)生後6カ月～7歳6カ月未満 (2期)9～13歳未満 ※特別対象者は20歳未満まで接種可	(1期初回)3歳:6～28日あけて2回 (1期追加)4歳:1期初回終了後約1年あけて1回 (2期)9歳:1回
HPV (ヒトパピローマウイルス) (4価)	小学校6年生～高校1年生相当の女子	中学1年生で3回 (2回目)2カ月以上あけて2回 (3回目)1回目から6カ月以上あけて1回

4月の夜間・日曜・祝日の医療機関

内科・小児科系

住所	苫小牧市夜間休日急病センター 苫小牧市旭町2-9-2
電話	0144-32-0099
診療時間	平日 19時～翌朝7時 土曜日 14時～翌朝7時 日曜日 9時～翌朝7時

※4月から内科系の休日当番病院は、苫小牧市夜間休日急病センターでの対応が変わります。

外科系

日程	病院名	住所(苫小牧市)	電話(0144)
2日(日)	ケーアンドエークリニック	日新町2-6-1	71-2000
9日(日)	同樹会苫小牧病院	新中野町3-9-10	36-1221
16日(日)	苫小牧日翔病院	矢代町2-9-13	72-7000
23日(日)	アーク整形外科クリニック	ときわ町3-15-34	68-6111
29日(土祝)	ハート整形ペインクリニック	三光町2-5-3	38-7000
30日(日)	苫小牧東部脳神経外科	北栄町2-27-27	53-5000

※医療機関が変更になる場合があります。病院や新聞などで事前に確認してください。

北海道救急医療・広域災害情報システム 近くの医療機関などが検索できます
http://www.qq.pref.hokkaido.jp ☎0120-20-8699 ☎011-221-8699(携帯・PHSから)



保健の掲示板 4月

住民課 健康推進グループ ☎26-7871
(総合ケアセンターゆくり内)



健診・検診・相談・教室など

乳幼児相談

対象 生後2カ月～1歳2カ月までのお子さん
とき 4月7日(金)
9時30分～11時15分(受付)
ところ 厚真子育て支援センター
持ち物 母子健康手帳、バスタオル

歯科健診・フッ素塗布

対象 1歳から就学前の未入園のお子さん
とき 4月14日(金) 厚南子育て支援センター
4月21日(金) 総合ケアセンターゆくり
持ち物 歯ブラシ、汚れてもよいタオル、歯の健康ノート(ない場合は、母子健康手帳)
※個別にご案内します

こころの相談

「気持ちが落ち込む」などのこころの健康や子育ての悩みを抱える親御さんの相談に臨床心理士が応じます。



とき 3月17日(金)
※4月以降の予定は、決まり次第お知らせします。
10時～15時(1人あたり50分程度)
ところ 総合ケアセンターゆくり
申し込み 1週間前までに申し込みください(住民課 健康推進グループ)

保健所の相談

問い合わせ 苫小牧保健所 ☎0144-34-4168

相談・検査の名称	日程
女性の健康相談	
妊娠、出産、子育てなど女性の心身の相談	4月19日(水)
肝炎ウイルス検査	
感染が疑われる方は無料(要事前確認)	4月18日(火)
骨髄バンク登録	
登録の基準があります	要事前予約(随時受付)
HIV検査(エイズ相談)	
無料、匿名検査(要事前確認)	下記に確認
エイズ専用電話 ☎0144-35-7474	

新型コロナワクチン

12歳以上の方の集団接種は1月19日で終了し、あつまクリニックでの個別接種に変わりました。希望者は下記QRコードより予約してください。

生後6カ月～4歳

【使用するワクチン】ファイザー社生後6カ月～4歳用ワクチン
※接種を希望される方は、住民課健康推進グループまでご連絡ください。

5～11歳

【使用するワクチン】いずれも小児用ファイザー社ワクチン
初回接種(1、2回目):起源株ワクチン
追加接種(3回目):オミクロン株対応2価ワクチン
※5歳の誕生日を迎えた方で接種を希望される方は、接種券の交付申請が必要です。

12歳以上

【使用するワクチン】いずれもファイザー社ワクチン
初回接種(1、2回目):起源株ワクチン
追加接種(3～5回目):オミクロン株対応2価ワクチン
※オミクロン株対応2価ワクチンは、初回接種(1、2回目)を完了した方で、最終接種日から3カ月以上経過した12歳以上のすべての方が1人1回接種できます。
※12歳の誕生日を迎えた方で接種を希望される方は、接種券の交付申請が必要です。

厚真町へ転入された方

厚真町へ転入された方でお手元に接種券が届かない方は、接種券の交付申請が必要です。



新型コロナワクチン
インターネット予約はこちらから

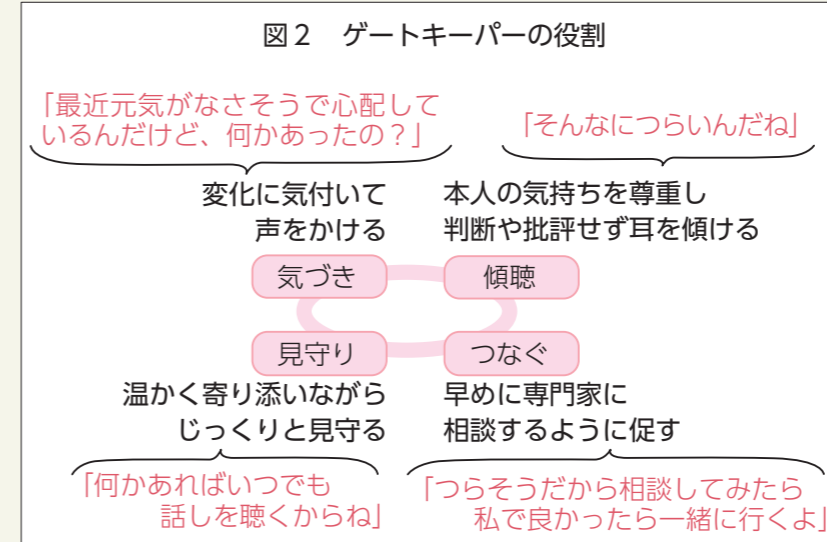
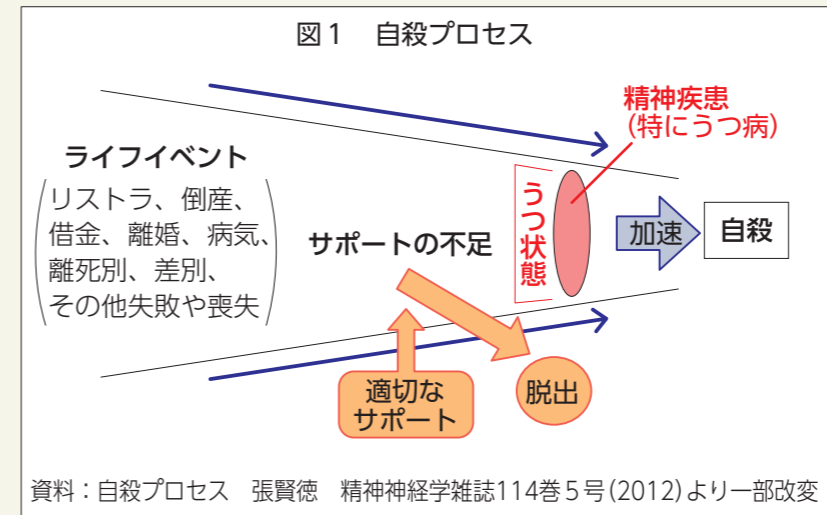




担当
臨床心理士 杉山 効平

今月のテーマ

つらい思いを抱えた方へのサポートを！
～3月は自殺対策強化月間です～



3月は、進学、就職、昇格、引っ越しなど生活環境が大きく変動する時期です。この時期は自殺者が増える傾向にあることから、国は3月を「自殺対策強化月間」と定めています。今回は、自殺が起こるプロセスや、もし身近な人がつらい思いを抱えていた時の対応をお伝えします。

自殺が起こるプロセス
図1をご覧ください。何らかの出来事(ライフイベント)をきっかけにうつ状態となつた人は、「こころの視野が狭くなる」といふ状態に陥ります。その状態が続くとさらに視野が狭くなり、「私はもう死ぬしかない」という気持ちに追い込まれ、自殺という最悪な

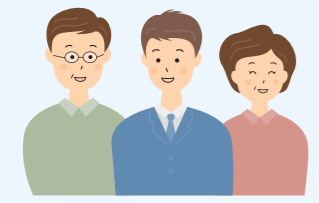
事態に進行していくのがわかります。自殺は、ある日突然起こることはありません。はたから見ると、突然に見えませんが、その人なりのプロセスが進行して自殺に至ります。図を見て分かるように、うつ状態にあるときに適切なサポートを受けることで、こころの視野が狭い状態から脱却することが出来ます。

家族や友人が「つらい思いを抱えていたら」
「つらい思いを抱えている方に対して、どのように接したら良いかは図2をご覧ください。」
「自殺の危険がある人に気づき、適切な対応ができる人」の「いのちの門番」です。つらい思いを抱え自殺という選択肢が頭に浮かんだ方に対して、このようなサポートがあるかどうか、自殺を予防するうえで大変重要です。「ゲートキーパー」になるための特別な資格は必要なく、この記事を読んでくださった皆さんがいざという時にゲートキーパーとなつていただけたいと思います。

身近な相談窓口

町では、保健師や臨床心理士といった専門職が相談に応じています。ご家族や友人など、身近な人がつらい思いを抱えている時やこの記事を読んで、思いを感じている時は、専門職への相談を勧めたり一人で抱え込まずに遠慮なく住民課健康推進グループへお問い合わせください。

ゲートキーパー養成講座



学識者を招いたゲートキーパー養成講座を開催します。こころの健康やゲートキーパーの役割について学びます。

3月27日(月) 13時30分～15時15分
厚真町総合福祉センター大集会室

講師 北海道教育大学大学院 齋藤暢一朗准教授
(教育学研究科学校臨床心理専攻)

問い合わせ 住民課健康推進グループ(☎26-7871) ※詳細は折り込みチラシをご覧ください。

子育て支援センター 4月のよてい

申し込み・問い合わせ・予約・相談
厚真子育て支援センター ☎27-2438 京町152(こども園つみきに併設)
厚南子育て支援センター ☎28-3155 上厚真258-7(宮の森こども園に併設)
※講座などの申し込みは会場となる子育て支援センターまで

- 子育て講座 キーホルダーを作ろう**
内容：お子さんの絵をキーホルダーに変身させます
日時：4月18日(火) 10時～11時
場所：厚真子育て支援センター
定員：7組 申し込み：4月11日(火)まで
- 子育て講座 おはなしのびっこ**
内容：絵本の読み聞かせ
日時：4月27日(木) 10時～10時45分
場所：厚真子育て支援センター
定員：7組 申し込み：4月20日(木)まで

- 子育て講座 手ぬぐいでバッグを作ろう**
内容：手芸ボンドを使って簡単にあずま袋を作ります
日時：4月18日(火) 10時～11時
場所：厚南子育て支援センター
持ち物：好きな手ぬぐい(タオル地ではないもの)
定員：7組 申し込み：4月11日(火)まで
- Hello えいご・えいごであそぼう**
10時～10時30分
隔月、各センターで、ALTの先生と遊びを通じて英語に触れる事ができます。開催日は情報誌をご覧ください。

・自由開放 ・子育て相談(※要事前連絡)…月曜～金曜日 9時～12時、13時～15時
・サークル活動(※予約制)…月曜～金曜日 13時～15時

まちのアイドル

3歳以下のお子さんの写真を募集しています。住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、両親の氏名(ふりがな)、電話番号を明記の上、まちづくり推進課企画調整グループへ。
<メール> kikaku@town.atsuma.lg.jp



气象台ノート

100年間の気候の変化

室蘭地方気象台は、大正12年（1923年）1月1日に室蘭港発祥の地であるトキカラモイ（現在の室蘭市緑町）で、船舶の安全と漁船の遭難防止のため「室蘭測候所」として業務を開始しました。昭和27年（1952年）に現在の室蘭市山手町に移転し、その後、昭和32年（1957年）に地方気象台へ昇格し、令和5年1月1日で創立100周年を迎えました。

この100年間で、室蘭の平均気温は0.9度の割合で上昇しました。気温の推移を最高・平均・最低気温に分けて見てみると、最低気温の上昇率が高いことが分かります。室蘭だけではなく、胆振・日高地方の全ての観測所において設置当時から現在までの平均気温は上昇しています。

地球温暖化が進行すると、更に気温が上昇し雨の降り方が激しくなり、大雨による土砂災害や洪水災害の増加が考えられます。

温暖化の影響は、植物の生態にも現れています。室蘭の桜の開花日（平年5月4日）は、昭和の時代には大型連休の「こどもの日」より遅く咲くことが多かったのですが、ここ数年は「こどもの日」より早く開花することが多くなりました。全国の気温や降水量などの気象観測データ、桜の開花日などの生物季節観データは、いずれも気象庁のホームページで検索できます。また、気候変動に関するポータルサイトもありますので、ぜひ一度ご覧になってください。

私たちの身近な気象データから、気候変動について考えてみませんか。



過去の気象データ検索



地球環境・気候

問い合わせ 室蘭地方気象台 ☎0143-22-4249



防災のページ

問い合わせ 総務課 防災グループ ☎27-2481

融雪期の災害に注意しましょう

春にかけた気温の上昇は、雪解けを早めて「融雪災害」が起こりやすくなります。屋根からの落雪・落水や山間部などでの雪崩だけでなく、雪解け水による道路の冠水、河川の増水などにも注意が必要です。

また、気温の上昇に伴う雪解けに加え、低気圧の影響などによる大雨などが発生すると、急激に雪解けが進み河川の洪水や土砂災害などの危険度が増大するため、さらに厳重な警戒が必要となります。

屋根からの落雪・落水・つららの落下

気温の上昇に伴い、雪や氷、つららが大きな塊となって屋根から一気に落ちてくる場合がありますので注意が必要です。この時期、落雪の中には、氷の塊が含まれていることがあり、大変危険です。周囲に注意を払い屋根の下など危険な場所を歩かないよう注意しましょう。



道路の冠水など

気温の上昇や雨によって雪解けが進むと、凍結や雪に埋もれた排水設備の排水に支障をきたすことがあります。道路に大きな水たまりができたり、未舗装の道路などはぬかるんだ路面になるため、人も車も通行には注意が必要です。



河川の増水・洪水など

気温の変化で雪解けが進むと、河川が増水して危険な状態になります。さらに大雨が降れば、急激な水位の上昇や洪水の発生につながります。災害をもたらす要因の一つに、「アイスジャム」と呼ばれる現象があります。これは、気温の上昇で川の表面を覆っていた雪や氷が割れて流出し、川の流れの遅い所（川幅の狭い所、蛇行した場所、橋脚部など）に詰まって川をせき止め、急激に水位が上昇する現象のことです。平成30年3月には、美瑛町の辺別川で流下してきた雪や氷による死亡事故が発生しました。アイスジャムが決壊すると、一気に流下しながら被害をもたらす雪泥流の危険性が増大しますので厳重な警戒が必要です。



雪崩

山沿いでは雪崩が起きやすくなります。特に春先は、「全層雪崩」が発生しやすくなります。これは、気温の上昇で、積雪と地面との間にもろい雪の層ができたり地表部で雪解け水が流れることで、重くて固い斜面の雪がすべて地表から滑り落ちる現象です。これは、斜面が約30～約55度、樹木が無い場所で発生しやすく、雪崩の速度は時速約40～80kmと乗用車並みのスピードです。前兆として、斜面にしわや亀裂が入ったり、ボールのような雪の塊（スノーボール）が多い場所は、危険ですから速やかに離れましょう。



土砂災害

気温の上昇によって、土壌には雪解け水が染み込んでいるため、大雨が降った時と同じように土砂災害が起きやすくなっています。前兆とされる地面のひび割れや水の噴き出し、斜面の落石などがある場合は、危険ですから速やかに離れましょう。



住宅用火災警報器を設置しましょう

住宅用火災警報器の設置は、消防法で義務づけられています。町内の設置率は1月末時点で全世帯数の92.2%です。胆振東部消防組合消防署厚真支署では未設置の住宅への普及・促進に取り組んでいます。

住宅の寝室がある階によって住警器の設置場所は異なります

住警器は、基本的に寝室と寝室のある階の階段上部に設置することになっています。平屋建て、2階建て、3階建て住宅を例に説明します。

- 平屋建て…寝室に設置します。
- 2階建て…1階に寝室がある場合は寝室へ、2階に寝室がある場合は寝室と2階の階段上部、1・2階に寝室がある場合はそ

れぞれ寝室と2階の階段上部への設置が必要です。●3階建て…1階に寝室がある場合は寝室と3階の階段上部、2階に寝室がある場合は寝室と2階の階段上部、3階に寝室がある場合は寝室と1・3階の階段上部です。このほか、火災の出火原因で最も多い台所への設置も推奨しています。



問い合わせ
胆振東部消防組合
消防署厚真支署
☎26-7119

情報ひろば

町税・保険料 今月の納期

科目	後期高齢者保険料(第5期)
納期	3月31日(金)

問い合わせ
住民課町民生活グループ ☎26-7871

運転免許証 更新時講習

4月

苫小牧市交通安全センターで行っている運転免許証更新時講習(優良)の日程をお知らせします。
この他の講習日程(一般、違反、初回)については、下記までお問い合わせください。

10時30分~11時
4日(火)、5日(水)、6日(木)、12日(水) 14日(金)、18日(火)、19日(水)、21日(金) 25日(火)、26日(水)、28日(金)
13時30分~14時
7日(金)、11日(火)、20日(木)、27日(木)

(一社)苫小牧地区交通安全協会
☎0144-33-1458

まちの善意

町への寄付

岩倉建設株式会社さん 現金500万円
上厚真小学校5年生 現金2万6千円

町社会福祉協議会への寄付

問い合わせ
苫小牧警察署警務課 ☎014-3510110、内線2111・256

■試験会場
苫小牧警察署ほか

■試験日
1次試験5月14日(日)

■試験方法
A区分▽学校教育法による大学(短期大学を除く)などを卒業した方(令和6年3月末までに卒業見込みの方を含む)
B区分▽A区分以外の方(学校教育法による高等学校在学中の方を除く)

■試験料
1次試験5月14日(日)

国税専門官採用試験

札幌国税局人事第2課採用担当
☎011-231-5011
内線2315 または苫小牧税務

■受験資格
①平成5年4月2日~平成14年4月1日生まれの方
②平成14年4月2日以降生まれの方で大学を卒業する見込みの方など別に定める方

■申し込み方法
札幌国税局人事第2課採用担当
☎011-231-5011
内線2315 または苫小牧税務

■試験日程
●第1次試験
試験日▽6月4日(日)
試験内容▽基礎能力試験、専門試験(多岐選択式および記述式)
合格発表日▽6月27日(火)9時
●第2次試験
試験日▽7月3日(月)~14日(金)のうち指定する日
試験内容▽人物試験、身体検査
合格発表日▽8月15日(火)

■受付期間
3月20日(月)まで

■試験日
第1次試験日:6月4日(日)
第2次試験日:7月3日(月)~14日(金)のうち指定する日

■試験会場
苫小牧警察署ほか

■試験料
1次試験5月14日(日)



令和4年度全国中学校体育大会
第43回全国中学校スケート大会
(2月4~7日、長野市オリンピック記念アリーナ)

厚南中学校2年 北島未聖さん
種目:スピードスケート女子1500m 成績:37位
種目:スピードスケート女子3000m 成績:23位



全国大会に向けて抱負を語った北島さん



こぶしの湯あつま

イベントカレンダー4月

日	月	火	水	木	金	土
						1 朝風呂開始
2 [3倍]	3	4	5	6 [3倍]	7	8
ちびっこ	シルバー	休館日	高齢者券	レディース		
9	10	11	12 [3倍]	13	14 [2倍]	15
ちびっこ	シルバー	メンズ	高齢者券	レディース		
16 [3倍]	17	18	19	20	21	22 [3倍]
ちびっこ	シルバー	メンズ	高齢者券	レディース		
23	24	25 [2倍]	26	27	28	29
ちびっこ	シルバー	メンズ	風呂の日	レディース	町民の日	
30						
ちびっこ						

毎週日曜 ちびっこデー▷小学生はサービス券2枚
毎週月曜 シルバーデー▷65歳以上はポイント3倍
毎週火曜 メンズデー▷男性はサービス券2枚
毎週水曜 高齢者無料入浴券の日
▷町交付の無料券利用でレストランのヘルシーセットが750円→550円
毎週木曜 レディースデー▷女性はサービス券2枚
最終金曜 町民の日
▷誕生月の町民はレストラン利用で入浴無料
毎月26日 風呂の日▷ポイント3倍、サービス券2枚
2と6のつく日 ▷ポイント3倍
5のつく日 ▷町交付の無料券利用でポイント5倍

◎4月1日(土)から朝風呂開始6:00~7:30まで(7:50閉館)
◎4月4日(火)は休館日

問い合わせ こぶしの湯あつま ☎26-7126
※イベントは予告なく変更することがあります。



ヘアードネーションに参加
なかつかしおね
中塚汐音さん
Vol.35

リビングに差し込む日差し。つややかな黒髪が、優しく左右に揺れました。前髪以外、誕生日から伸ばし続けた髪は腰まで達し、2月に迎えた5歳の誕生日に初めてカットしました。医療用ウィッグに活用してもらおう「ヘアードネーション（髪の毛の寄付）」のためです。ヘアカットを控えた汐音さんに、苫小牧市内の自宅で話を聞きました。

医療用ウィッグのために黒髪を寄付

汐音さんは、母親で保育士の和美さんと一緒に自家用車で約1時間かけて宮の森こども園に通っています。和美さんは、2年前に保育環境に魅かれて同園に転職しました。感受性が豊かな優しい子。「こども園でも、まるで自宅に居るように素顔で過ごしているみたい」と和美さんは目を細めます。積み木や塗り絵、音楽を聞くのが大好きで、園庭で遊ぶ時には、保育士に髪の毛を束ねてもらいます。髪の毛の長さは56cm。「困っているお友達に髪の毛をあげるんだよ。はにかみながら教えてくれました。」

ヘアードネーションは、米国で始まった慈善活動で、ヘア（髪の毛）とドネーション（寄付）を掛け合わせた言葉です。親類の子が髪の毛を提供したこともあり、両親は汐音さんの誕生を機に「困っている人のために協力しよう」と活動への参加を決めました。医療用の人毛ウィッグは、オーダーメイドです。病気や事故などで必要としている18歳未満の子どもに活動団体を通じて無償提供されます。最低31cm以上の長さが必要で、ウィッグ1個を作るのに一般的に約30人から50人分の髪が必要といわれています。

昨年、こども園で飛べなかった縄跳びに悔しさを覚えました。「お家に帰ってきてね、たくさん練習して飛べるようになったの。今は楽しいよ。鉄棒だってできるようになったんだから。」目標を達成する喜びもこども園で学びました。

初めて経験するショートカット。「楽しみだけど、どうかな？」とつばやきながら、色鉛筆でお絵描きを始めました。虹や時計の文字盤など、紙いっぱいに描きました。好きな色を聞くと「水色！」と元気に答えが返ってきました。

「こども園のお空の色だもん。小さなお友だちにも優しくしてあげるんだ」。